

△ 注意 モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。
樹脂表面にインクが吸収されて消えなくなります。

MW29

口腔ケアモデル アドバンスド

取扱説明書



目 次

●はじめに

製品の特長とご使用上の注意 P.1

●ご使用の前に

セット内容 P.2

●実習の準備

実習前の確認 P.3

モデルの設定 P.3～P.4

義歯の取り付け・取り外し P.5

患者の設定 P.6～P.7

●実習

口腔ケア P.8～P.10

吸引 P.10

●後片付け P.11～P.12

はじめに

このたびは、当社の「口腔ケアモデル アドバンスド」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、体位に留意し、挿管中のケアや水を吸引しながら行うケア、義歯の着脱・清掃など実践的な口腔ケアを実習できます。実習教材としてご使用ください。

特 長

- 口腔内の観察：歯や口腔の状態、口腔衛生のアセスメントをすることができます。
- 口腔ケア：気管挿管患者の設定や、水を使ったケアも習得できます。
- 口腔ケア中の誤嚥予防：気管・食道を再現。吸引器を使用した口腔ケアでは、口腔内で水を吸引できているかを目で見て、確認することができます。

必ずお読みください

本来の使用目的以外にはご使用にならないでください。また、取扱説明書に記載された方法以外でのご使用による万一の破損や事故に関して、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。

⚠ 注意

● 取り扱いにご注意ください。 モデルの移動や取り扱いは丁寧に行ってください。落下や強い衝撃を与えると破損の原因となります。また各部品の脱着の際、無理な負荷がかかると破損しますので十分ご注意ください。	● 中性洗剤又はアルコールで拭き取ってください。 モデルの汚れは水又は中性洗剤で、汚れが落ちにくい場合はアルコールで拭いてください。シンナーなどの有機溶剤は、絶対に使用しないでください。
● 印刷物をモデル表面におかないでください。 モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。樹脂にインクが吸収されて消えなくなります。	● ボールペンやサインペンで書き込まないでください。 サインペン、ボールペンなどでモデルに書き込むと、インクが吸収されて消えなくなります。
● 高温多湿を避けて保管してください。 使用後は、高温多湿や直射日光のある場所での保管は避けてください。変形や故障の原因となります。	● 表面が変色する場合があります。 長期間使用されない場合や経年変化で変色することがありますが、ご使用には差し支えありません。
● 実習には水を使用してください。 実習の際に色水(イソジン等)を使用しますと、口腔内に色が移り取れなくなりますので、実習では水を使用してください。	● 模擬残渣に含まれる成分が分離する場合があります。 チューブから取り出す時に模擬残渣に含まれるアルコール成分が少しこぼれる場合がありますが、ご使用には差し支えありません。

セット内容と各部の名称

ご使用の前に、構成品が全て揃っているかご確認ください。



- | | | | |
|----------------|----|-------------|-------|
| a. モデル本体 | 1体 | g. スポンジブラシ | 2点 |
| b. 支持台 | 1台 | h. 歯ブラシ | 1点 |
| c. 義歯(アドバンス用) | 1組 | i. 義歯用歯ブラシ | 1点 |
| d. 疾患歯(アドバンス用) | 1組 | j. 義歯用収納ケース | 1点 |
| e. 模擬残渣 | 1点 | | 取扱説明書 |
| f. ミラー | 1点 | | |

※ 模擬残渣は消耗品ですので、交換部品として別途ご用命ください。

実習の準備

実習前の確認 モデルの設定

1 実習前の確認

1. バッグの中からモデル本体と支持台（納品時は一体構造）を取り出し、気管支の部分にミニボトル 2 点と食道部分のボトル 1 点がしっかりと取り付けられているか確認してください。



2 モデルの設定

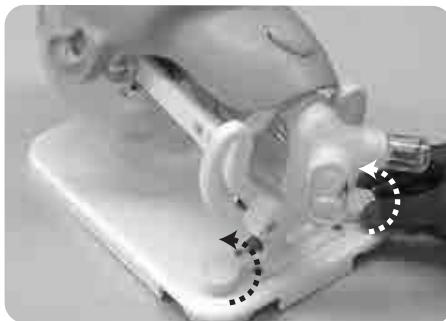
○ テーブルで実習を行う場合（実習は表面が平滑なテーブル上で行ってください）

[モデルの固定]

1. 支持台裏面の吸盤に貼ってあるシールをはがします。
2. 設定する位置を決め、頭部側の支持台下部の吸盤をテーブルに押し付け、頸部側の 2 か所の固定用吸盤のノブを時計方向に回してテーブルに固定します。



3. 取り外す時は、頭部側の吸盤を指等で浮かせてはずし、頸部側のノブを反時計方向に回して取り外します。



※ 吸盤の表面が汚れると
くっつきにくくなります
ので、汚れを拭き取って
からご使用ください。

② モデルの設定

[体位の設定]

○ テーブルで実習を行う場合

1. 半座位や座位の設定を行う時は、後頭部側に枕やバスタオルを入れて、頭部を安定させて実習を行ってください。



仰臥位



半座位



座位

2. 顔の角度を左右方向に回して、適切な位置に設定します。



注意

顔の左右に回す時は、頭部側を両手で支えて行ってください。
頸部を持って回すと指をはさむ場合があります。

○ ベッドで実習を行う場合

1. ベッドに口腔ケアモデルをセットします。ギャッジアップの角度によってモデルがずれることがありますので、その場合は下部に枕を入れるか、他の人にモデルを支えてもらい、モデルが滑らないようにして実習を行ってください。



③ 義歯と疾患歯の交換

[歯部の取り付け]

歯部は義歯と疾患歯の2種類あります。実習内容に応じて歯部を交換し、正常とケアを受ける患者の設定を行ってください。



義歯(正常)



疾患歯

1. 上下の歯部は、歯部裏側の凹みと口腔内の歯茎部の凸面を合わせ、押さえて固定します。
上顎側は、歯部を口腔内の定位置に入れ、前歯側を押さえてから奥歯側を押さえ固定します。



下顎側は、舌にそわせて歯部を差し込んで口腔内の定位置に入れ、前歯側を押さえてから奥歯側を押さえ固定します。



.....
注意
歯部で舌をはさまないようにして取り付けてしてください。
歯部の表面に別売品の潤滑剤を塗布しないでください。
滑って取り外しにくくなります。

[歯部の取り外し]



2. 取り外す場合は、上下とも奥歯側を浮かせるようにして取り出してください。

④ 患者の設定

[気管挿管患者の設定]

気管チューブを気管まで挿入して、気管挿管患者の設定を行います。

1. 気管チューブの挿入部に必ず別売のトレーニングモデル用潤滑剤を塗布してください。不十分だと挿入が困難になります。

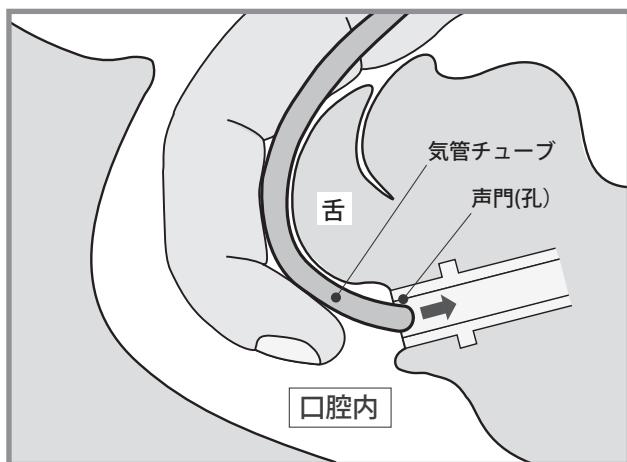
※ 気管チューブは内径 7.0 mmを推奨します。



.....
気管挿管患者の設定をするための気管チューブ挿入ですので
喉頭鏡やスタイルットは不要です。



2. 義歯をはずし、口腔内に指を入れ、咽頭部の声門(孔)の位置を確認します。
3. 気管チューブを口腔内に入れ、その先端を人差し指で押さえながら、声門(孔)の位置に誘導します。
4. 指でチューブを支えながら気管内に気管チューブを挿入していきます。



[テープ固定]

テープ固定をされる際には、マルチポア™ 粘着性綿布伸縮包帯またはマルチポア™ ドライサージカルテープ(共に3M社製品)を推奨します。



.....
テープを貼ったままの状態で長時間保管すると、テープの粘着剤が吸着し、ベタつきがとれなくなります。



4 患者の設定

[経管栄養を受けている患者の設定]

栄養カテーテルを鼻腔や口腔内に挿入して、経管栄養を受けている患者の設定を行います。

1. 鼻及び経鼻栄養カテーテルに潤滑剤を塗布してください。不十分だと挿入が困難になります。

※ カテーテルは 14Fr を推奨します。



[気管切開を受けている患者の設定]

気管切開チューブを気管切開部に挿入して、気管切開を受けている患者の設定を行います。

1. 気管切開チューブと気管切開栓をはずした気管切開部内（喉の穴内）に潤滑剤を塗布します。

※ 気管切開部は穴を空けた構造のため、お手持ちの気管切開チューブ等を挿入された場合、上手く装着できないことがあります。使用するチューブは別売の気管切開チューブII（内径 8.0 mm 外径 11.0 mm）を推奨いたします。



潤滑剤は別売のものをご使用ください。ゼリー状の潤滑剤などは内部で乾燥凝固して残留する事がありますので使用しないでください。

推奨の気管切開チューブIIは潤滑剤を塗布した場合、取り外し時に先端のキャップがチューブから外れて気管支内に残ってしまう場合があります。その場合は、気管支先端のミニボトルをはずし、気管支内のキャップを取り出して水分等を拭き取ってから改めて気管切開チューブに取り付けてください。

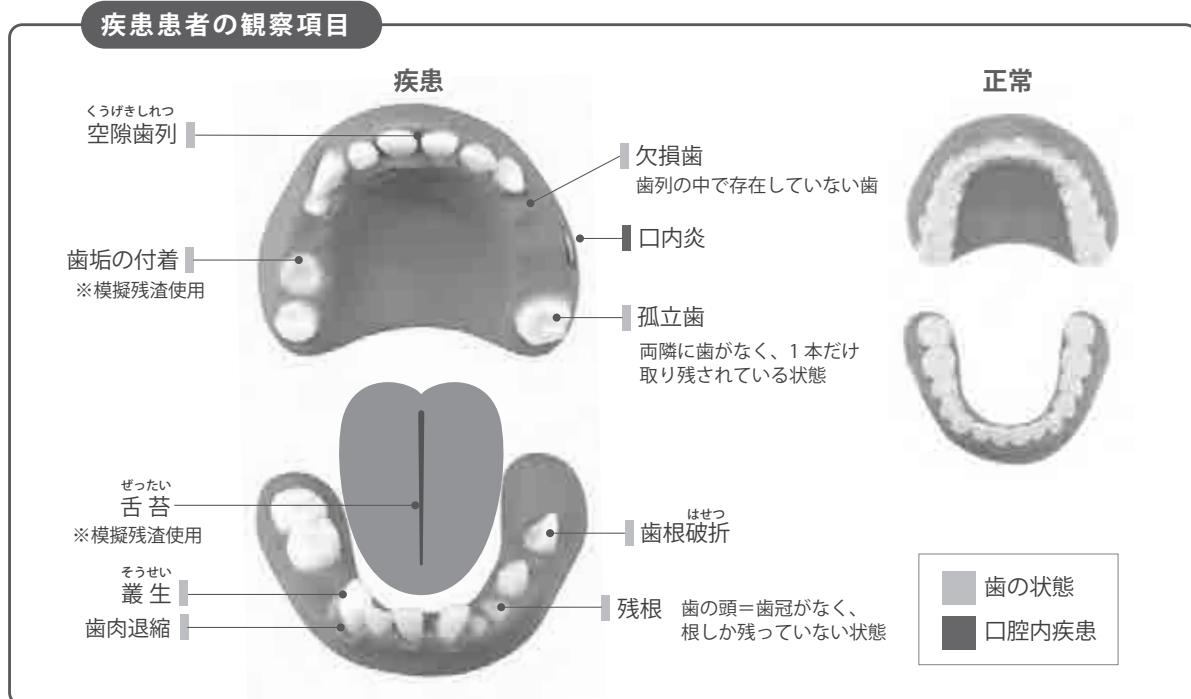


1 口腔ケア

[口腔の観察]

- 口腔内に疾患を持つ患者

1. 疾患歯を取り付け、口腔内を観察します。



[口腔の観察]

- 歯垢の付着や舌苔の確認

2. 模擬残渣を歯部や舌に塗布し、歯垢の付着や舌苔の状態を確認します。



注意

模擬残渣の使用後は、乾燥しますのでチューブのキャップを必ずしめて保管してください。

① 口腔ケア

[口腔内の清拭・洗浄]

1. 口腔ケアでは、一部介助や全介助の人に合わせた体位の取り方や器具を設置した状況でのケア、模擬残渣を使用した口腔内清拭などの実習が可能です。



2. 口腔内の清拭を実施後、洗浄液を注入し、洗浄しながら余分な洗浄液を吸引します。



[義歯のケア]



1. 義歯の着脱や義歯用歯ブラシを使用した清掃の実習が行えます



歯みがき剤を使用して実習しないでください。研磨剤が含まれているので歯部の塗装がはげることがあります。

実 習

口腔ケア 吸 引

① 口腔ケア

[舌苔の除去]

1. 舌に模擬残渣を塗布し、スポンジブラシや舌ブラシを使用して舌苔除去の実習が可能です。



[口腔機能訓練]

1. 唾液の分泌を促す唾液腺マッサージを実習できます。



耳下腺



頸下腺



舌下腺

② 吸引

[吸引]

1. 鼻腔内・口腔内・気管切開内吸引の手順確認ができます。



後片付け

① 後片付け

1. 気管チューブ等の医療機器や固定テープ、上下の歯部を取り外します。(義歯の取り外しはP.4参照)
模擬残渣を使用した場合は、模擬残渣をきれいに洗い落し、十分乾燥させてください。



2. 支持台とモデル本体との接続部の2ヶ所のビスを反時計方向に回してはずし、支持台からモデル本体を取り外します。



.....
取り外したビスは無くさないようにしてください。

3. 気管支や食道に取り付けてあるミニボトルやボトルを反時計方向に回してはずし、水洗いしてから十分に乾燥させてください。



後片付け

① 後片付け

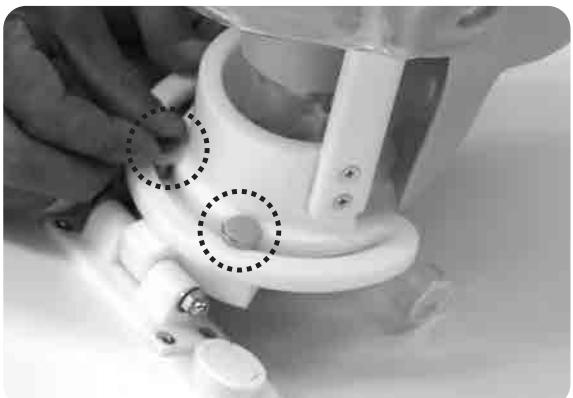
4. 頸部の気管切開栓をはずし、口および気管切開部より水道水を流して内部を洗浄します。洗浄後は十分乾燥させてください。



5. 気管支 2 か所にミニボトル、食道にボトルを時計方向に回して取り付けます。



6. 支持台とモデル本体を組み合わせ、接続部の 2箇所のビスを時計方向に回して固定します。組み合わせ後は気管切開部に気管切開栓を取り付けてください。



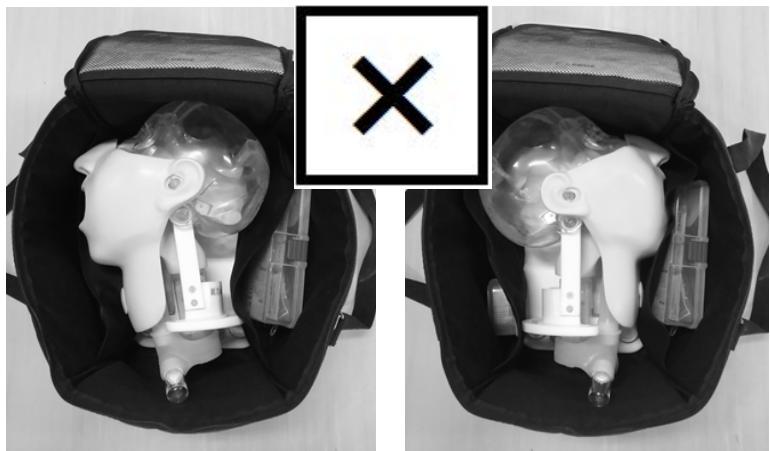
後片付け

① 後片付け

7. モデルは付属の収納バックで保管してください。



仰臥位（仰向き）



側臥位（横向き）



注意 モデルを収納バッグに収納する際には、仰臥位（仰向き）で保管してください。

側臥位（横向き）で保管されるとモデルが変形する場合があります。

⚠ 注意

モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。
樹脂にインクが吸収されて消えなくなります。

消耗品

コード番号	部品名
11408-010	模擬残渣
11408-020	義歯(アドバンスド用) 上下1組
11408-030	疾患歯(アドバンスド用) 上下1組



模擬残渣



義歯(アドバンスド用)



疾患歯(アドバンスド用)

別売部品

コード番号	部品名
11229-050	トレーニングモデル用潤滑剤
12746-020	PORTEX 気管切開チューブII



トレーニングモデル用潤滑剤



PORTEX 気管切開チューブII

- ・本製品についてのお問い合わせや不具合等ございましたら、お手数ですがお買い上げの販売店、もしくは下記(株)京都科学まで御連絡ください。



URL・<http://www.kyotokagaku.com> e-mail・rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp

■ 本社・工場

〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町15番地
TEL:075-605-2510(直通)
FAX:075-605-2519

■ 東京支店

〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目26番6号
NREG本郷三丁目ビル2階
TEL:03-3817-8071(直通)
FAX:03-3817-8075

2020.07